

令和5年度 第27回四国ラージボール卓球大会 連絡事項

1. プログラムの確認

選手変更（団体戦）ならびにミスプリントの訂正

団体の選手変更・追加は監督会議・代表者会議でのみ可能。

個人戦ダブルスについてはやむを得ない事情がある場合のみ1名の変更を認める。

男女ダブルスペアの1名のみ変更は、11/26（日）8:30までに本部席へ変更届けを提出すること。

2. 競技上の注意

(1) 試合規則 現行の（公財）日本卓球協会制定のラージボール卓球競技大会ルールを適用する。

(2) 試合方法 団体戦・個人戦ともに、予選リーグの後、各リーグ1・2位により決勝トーナメントを実施する。3・4位トーナメントも、高知県の運営で実施をする。

(3) 試合球（公財）日本卓球協会公認球44mm、ニッタクのラージ3スタークリーン、VICTASのVP44+3スターを用意し、各コートに置いておく。

(4) 試合服装 団体戦・ダブルスの服装の組み合わせは任意とする。ゼッケンは必ず着用すること。

(5) ベンチコーチ 個人戦のベンチコーチは1名とする。

(6) 審判 予選リーグは全種目相互審判とする。個人戦の順位別トーナメント2回目以降の試合は敗者審判とする。但し、全種目決勝1・2位トーナメントの準決勝より開催県で審判をする。

(7) 団体戦 予選リーグは勝敗に関係なく3番まで行い、3マッチ記録法で集計する。
決勝トーナメント・決勝リーグは、2点先取とする。

3. 進行上の注意

(1) 試合進行 タイムテーブルに従って行うが、競技開始時間及びコートが変更になる場合がある。

(2) 試合結果 団体戦は、勝チームが記録用紙に記入して進行席に報告する。

個人戦の予選リーグは、各リーグ責任者(可能なかぎり高知県選手が担当)がリーグ戦記録用紙に記入して、リーグ戦終了後に進行席へ報告する。

決勝トーナメント（1・2位、3・4位）は、勝者が試合結果を進行席に報告する。

(3) ベンチ番号の若いチーム（者）が本部席側（電光掲示板側）とする。

(4) 団体戦のオーダー用紙は封筒に入れて提出する。封筒は全試合終了まで繰り返し使用する。

第1試合のオーダー用紙は、8時50分までに進行席に提出する。第2試合からは、試合終了後直ちに進行席に提出する。

4. その他

(1) 開会式 25日、9時～（8時55分集合）各県のプラカード前に整列してください。

団体戦の優勝杯の返還。

(2) 開始式 26日、9時～（8時55分集合）各県のプラカード前に整列してください。

(3) 表彰 各種目とも決勝1・2位トーナメントの第3位まで賞状があります。準備ができ次第行う。
団体戦・混合ダブルスについては、26日の開始式で行う。

(4) 練習 25日体育館開館予定7時50分

練習時間 25日（土）8時00分～8時50分

26日（日）8時00分～8時50分

（愛媛1～9、香川10～18、徳島19～27、高知28～40、※競技開始後のフリーの練習台はなし。予選リーグ後、決勝トーナメントが始まるまでの間、空き台での練習は不可）

(5) その他 ①ゴミは各自で持ち帰ること。

②貴重品、シューズは各自で管理すること。